

報道機関各位

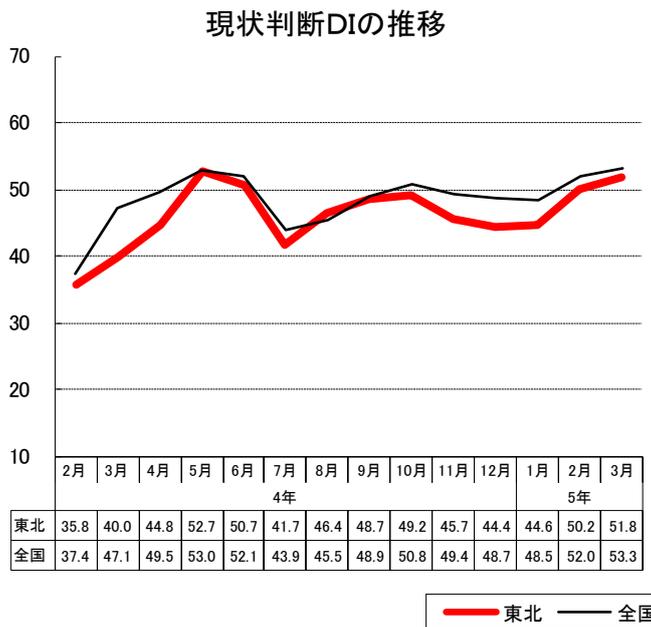
公益財団法人東北活性化研究センター
 「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和5年3月 東北分
 (東北6県)」について

公益財団法人東北活性化研究センター（会長：増子 次郎 東北電力株式会社 会長）は、このほど「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和5年3月 東北分（東北6県）」について、とりまとめましたのでお知らせいたします。

1. 季節調整値

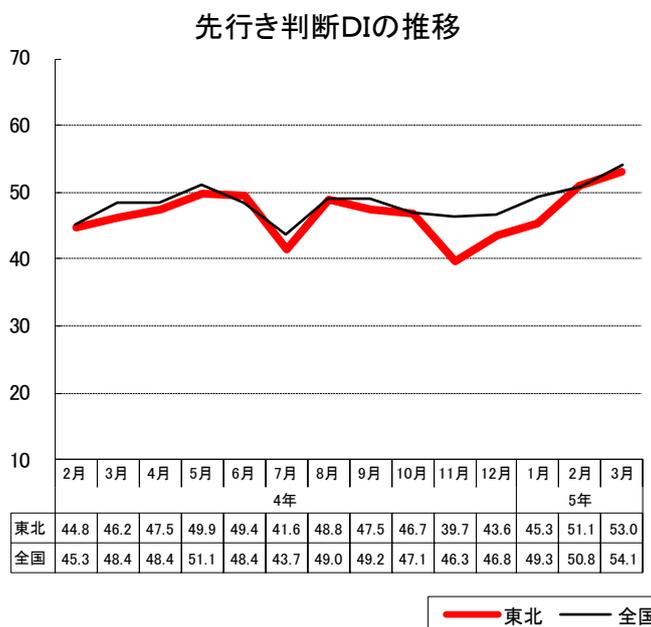
(1) 現状判断（3か月前との比較、方向性）

現状判断DIは「51.8」と3か月連続で前月を上回った。前月と比較し+1.6ポイント上昇した。



(2) 先行き判断（2～3か月先の見通し、方向性）

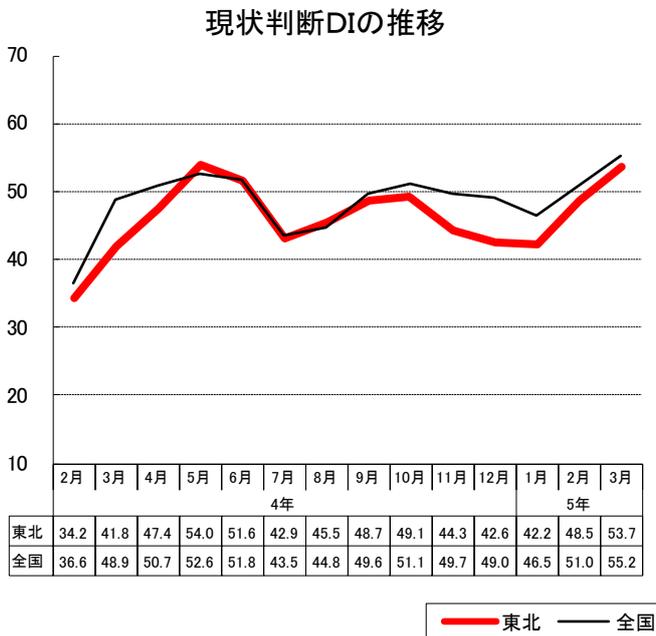
先行き判断DIは「53.0」と4か月連続で前月を上回った。前月と比較し+1.9ポイント上昇した。



2. 原数値

(1) 現状判断（3か月前との比較、方向性）

現状判断DIは「53.7」と2か月連続で前月を上回った。前月と比較し+5.2ポイント上昇した。



○家計動向関連…百貨店、家電量販店等の業種でDIが前月を下回ったが、コンビニ、旅行代理店、衣料品専門店等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「53.3」(+5.8)と、2か月連続で前月を上回った。

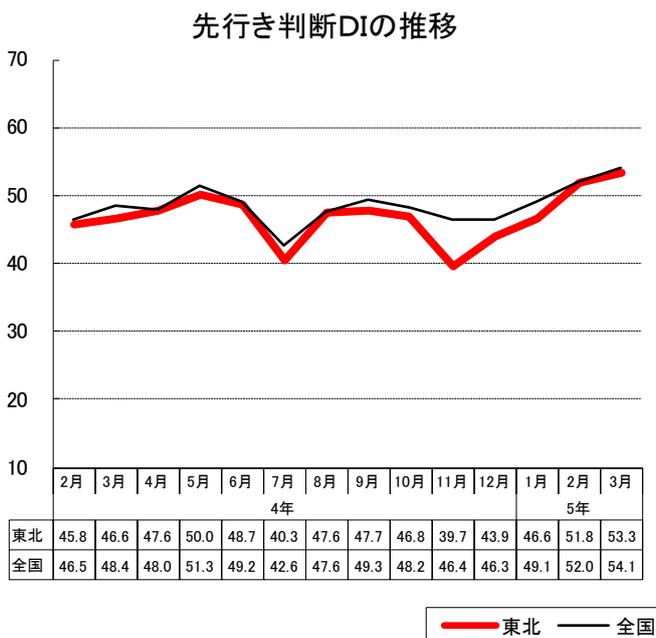
○企業動向関連…司法書士・経営コンサルタント・会計事務所、建設業の業種でDIが前月を下回ったが、食料品製造業、土石製品製造販売、その他非製造業[飲食料品卸売業]等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「55.6」(+5.6)と、3か月連続で前月を上回った。

○雇用関連…DIは「52.6」(+1.3)と、2か月連続で前月を上回った。

(2) 先行き判断（2～3か月先の見通し、方向性）

先行き判断DIは「53.3」と4か月連続で前月を上回った。前月と比較し+1.5ポイント上昇した。



○家計動向関連…乗用車・自動車備品販売店、美容室、一般レストラン等の業種でDIが前月を下回ったが、スーパー、一般小売店、旅行代理店等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「51.8」(+0.5)と、4か月連続で前月を上回った。

○企業動向関連…司法書士・経営コンサルタント・会計事務所、通信業の業種でDIが前月を下回ったが、食料品製造業、その他非製造業[飲食料品卸売業]、広告代理店・広告業協会等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「56.9」(+8.3)と、2か月ぶりに前月を上回った。

○雇用関連…DIは「55.3」(▲5.2)と、2か月ぶりで前月を下回った。

<参 考>

■D I の推移（原数値）

（1）現状判断（方向性）D I

	4年												5年		
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
東北現状	34.2	41.8	47.4	54.0	51.6	42.9	45.5	48.7	49.1	44.3	42.6	42.2	48.5	53.7	
家計動向関連	31.0	42.5	46.8	54.6	51.1	41.3	42.8	47.4	47.6	42.7	42.5	39.9	47.5	53.3	
企業動向関連	38.6	40.0	47.1	51.4	50.0	46.5	49.3	52.1	49.3	45.9	41.2	47.3	50.0	55.6	
雇用関連(参考)	46.1	40.8	51.3	55.3	57.9	46.1	55.3	50.0	57.9	51.3	46.1	46.1	51.3	52.6	

（2）先行き判断D I

	4年												5年		
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
東北先行き	45.8	46.6	47.6	50.0	48.7	40.3	47.6	47.7	46.8	39.7	43.9	46.6	51.8	53.3	
家計動向関連	45.1	46.4	47.0	49.1	48.3	38.3	44.3	46.3	45.7	37.9	41.8	45.2	51.3	51.8	
企業動向関連	47.9	45.0	47.1	47.1	47.1	45.8	56.1	52.1	48.6	43.9	48.0	52.0	48.6	56.9	
雇用関連(参考)	46.1	51.3	52.6	60.5	53.9	42.1	51.3	47.4	50.0	42.1	48.7	44.7	60.5	55.3	

※D I（Diffusion Index）について…50 を基準とし、50 を超えると景気が良い方向にあることを示す。

■調査の概要

調査期間 令和5年3月25日～31日

回答者数 168/189 名、回答率 88.9%（全国 1,837/2,050 名、89.6%）

以 上

<お問い合わせ先>

公益財団法人 東北活性化研究センター（担当：三浦 融）

〒980-0021 仙台市青葉区中央 2-9-10

TEL：022-222-3394 FAX：022-222-3395

<別 紙>

■特徴的と思われる判断理由（ウォッチャーのコメントから抜粋）

（1）現状判断理由

○「良くなっている」

（乗用車販売店）…ここ1か月で車両生産が急速に回復してきた影響で、店舗は納車に追われている。前年比で登録台数が2倍、収益もおおむね2倍と好調である。

（その他小売[ショッピングセンター]）…新型コロナウイルス感染症も落ち着き、年度末に向けて旅客流動も活発化している。それに伴い、来客数もかなり増えている。

（旅行代理店）…新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類へ移行することにより、中止や延期となっていた団体旅行が復活するなどの動きが顕著になっている。

（食料品製造業）…3月に価格改定に踏み切ったが販売量は落ちていない。通販は価格改定の影響を受けて受注が減少したものの、飲食及び物販は特に週末のイベント開催で人流が活発化したことにより好調に推移している。

○「やや良くなっている」

（商店街）…春の訪れとともに商店街への来街者数が増加している。新型コロナウイルス感染の不安が薄れ、景気は徐々に上向いている。

（コンビニ）…新型コロナウイルスの規制緩和や気候が良くなったことで、来客数はやや好調に推移している。

（衣料品専門店）…マスク着用の見直しを受けて、徐々に卒業や入学、出張用途、外出用途といった需要が回復している。

（家電量販店）…新型コロナウイルスの感染状況も落ち着き、ガソリン価格や食品価格の変動も穏やかになったため、消費者のマインドが上向いている。旅行等は新型コロナウイルス感染症発生前に戻っている。また、省エネ仕様の家電製品への関心が高まっている。

（一般レストラン）…新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いて人が動き出しているものの、依然として大人数での宴会は少ない。景気が悪すぎた2～3か月前よりは良くなっている。

（観光型ホテル）…新型コロナウイルス感染症の脅威が薄まり、来客数が増えている。

（通信会社）…3月上旬に開催した当社のイベントには1日で2500人もの来場があり、同時開催した加入者促進イベントで多くの新規加入者を獲得できた。中旬以降は人の流れが活発化し、家電量販店の窓口を中心に通信サービスの申込みが増えている。

（テーマパーク）…マスク着用の緩和以降、初めて来館する家族連れが急激に増加している。クーポンの使用も多く、額面以上の商品を購入している。

（住宅販売会社）…建築条件付き戸建て住宅分譲地の造成が完了し、販売開始とともに順調に受注予約が入っている。

（建設業）…年度末に官民含めて一定の受注を獲得している。

（コピーサービス業）…毎年、年度末商戦の時期は忙しいが、そこを差し引いても商談が活発になっている。主力商品も入荷遅延がある程度解消し、動きが良くなっている。

（その他非製造業[飲食料品卸売業]）…飲食店向けの出荷が順調である。ホテルなどでの宴会も含めて外食に人が戻っている。

（人材派遣会社）…ほぼ全産業で中途採用が増えている。また、2024年4月採用予定の人数も増加している。

○「変わらない」

(百貨店) …前年までのポイント還元政策等、コロナ禍における集客策を休止したことによる一時的な売上の落ち込みはあるものの、来客数は増えており、ファッション関連アイテムの動きも良くなっている。

(美容室) …来客数は引き続き前年比 87~88%が続いている。

(金属製品製造業) …光熱費上昇の影響はあるが、3か月前と比べると変わっていない。

(新聞社[求人広告]) …前月より動きは鈍いものの、求人数、質共に前月や前年と比べて特段の変化はない。

(職業安定所) …企業からの求人数は増えているものの、求職者数が少ないことから求人未充足に終わり、人手不足が解消しない状況が長く続いている。大手企業では初任給額を始め賃金を上げることで労働力確保を図っているが、余裕のない中小企業は諸物価高騰分の価格転嫁もできず、人も集まらず、苦しい状況が恒常化している。

○「やや悪くなっている」

(スーパー) …3か月前と比べ来客数が若干戻っているが売上は落ちているため、客単価は減少している。電気・ガス料金の上昇や商品の価格高騰が消費に大きく影響している。

(その他専門店[酒]) …飲食店向けでは新型コロナウイルス感染症の影響は薄れてきているが、地方である地元ではまだ数字が戻っていない。売場の状況は年明けの値上げの影響が出ており停滞している。全体的に前年よりは良いものの、低調な状況が続いている。

(タクシー運転手) …客の流れが悪く、ドライバーの稼働時間が非常に短くなっている。

(設計事務所) …新たな受注に向けて動き出したいところだが、物件が乏しくなっている。

(土石製品製造業) …原材料や電気料金の価格高騰等が続いており、出荷価格を値上げしても追いつかない状況である。官需、民需共に低調で出荷水準は過去最低である。

(司法書士) …地元登記所の不動産登記の受付件数が前年比6%減少している。

(2) 先行き判断理由

○「良くなる」

(食料品製造業) …国内旅行ツアー、インバウンドの予約も入っており、当社に限らず業界全体がにぎわっている。この状況は続くとみている。ただし、原料・資材価格高騰への対策、人員確保は継続課題である。

(建設業) …契約待ちの内定案件を含め、2023年度の第1四半期は、既に一定量の受注見通しがついている。

(その他非製造業[飲食料品卸売業]) …新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類へ移行することが後押しとなり、企業の会食制限も緩和され、ますます人が動くとみている。

○「やや良くなる」

(一般小売店[酒]) …新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類へ移行することにより状況は更に好転するとみている。ゴールデンウィークに予定されている祭りも今年は久しぶりに規制のない開催になるため、国内外から多くの観光客が訪れることを期待している。

(衣料品専門店) …会社のイベントごとが増えて、前年はなかった会合や出張などが増えてくれば、スーツや礼装を購入する人が増えてくると期待している。現在、そういった動きが出てきている。

(観光型旅館) …気候も良くなり、新型コロナウイルス感染症の規制も緩和され、徐々に人の流れも回復傾向に向かい、景気はやや良い方向に向かうとみている。

(旅行代理店) …団体旅行の見積依頼件数が増加している。社員研修やイベント開催といった新し

い業務も出始めており、景気は良くなるとみている。

(広告業協会) …ゴールデンウィーク明けを機に、新型コロナウイルス感染症発生前の生活様式に限りなく近づき、消費意欲も活発になり、企業の販促計画が立てやすい状況になるため、広告業界は上向き傾向になるとみている。

(新聞社[求人広告]) …新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類へ移行することを控え、企業の動きが活発化している。広告の問合せも若干ではあるが増加傾向にある。ゴールデンウィークに向けて、新型コロナウイルス感染症発生前の対応に戻す傾向がはっきりしている。

○「変わらない」

(スーパー) …商品の値上がりが続いており、商品が動くのは特売の期間だけに限られている。通常売価に戻ると商品は全く動かず、値引きでの販売が多くなっている。この状況は続くともみている。

(コンビニ) …今のコンビニ業界は、電気代の上昇と最低賃金の上げが経営を圧迫している。しばらくはこの状況が続くが、ウクライナ情勢が落ち着いて電気代が下がれば、一気に景気は回復するとみている。

(土石製品製造業) …先行きの需要動向も更なる減少が見込まれる。原材料の価格高騰等により経営状況は厳しさを増している。

(職業安定所) …求人数が求職者数を上回っている状態が続いている。しかし、今後も電気代や原材料などの更なる物価高騰が予想されるため、事業所の経営状態がその影響を受けるとみている。

○「やや悪くなる」

(乗用車販売店) …5月6月は新車在庫予定が少なく売上が見込めない。下取車もないため、厳しい状況になるとみている。

(その他専門店[白衣・ユニフォーム]) …このまま新型コロナウイルス感染症の影響が出なければ観光客はもっと増えると予想している。しかし、受入れ側の人材不足は深刻であり、制服への支出は止まるとみている。

(一般レストラン) …新型コロナウイルス感染症の5類引下げで人の動きが出てくるとみている。しかし、何をするにも金が掛かり、収入が増える見込みがない現状では余裕がない。優先順位を考えると繁華街の飲食店に活気が戻るのはまだ先とみている。

(通信業) …4月から更なる物価上昇が予定されていることに加え、年度初めは人事異動などもあるため、各社買い控えの傾向がみられる。

(司法書士) …原材料価格の高騰が消費者に与える影響は強くなるとみている。

(人材派遣会社) …製造業の求人数が減少傾向にある。特に半導体の生産の動きが鈍くなっており、工場などでの工員募集が減少している。米国での金融不安など先行きが見通しにくくなっており、全体としては景気は下降傾向にあるとみている。インバウンド需要などで、どの程度相殺できるかが鍵となる。

○「悪くなる」

(美容室) …何もかもが値上がりしており、支出を切り詰める人が多いようである。4月からはまた電気代が上がるようなので更に厳しくなるとみている。

東北地域に関する解説は、当センターの責任でまとめたものです。

以上